



美豆だより 特別号

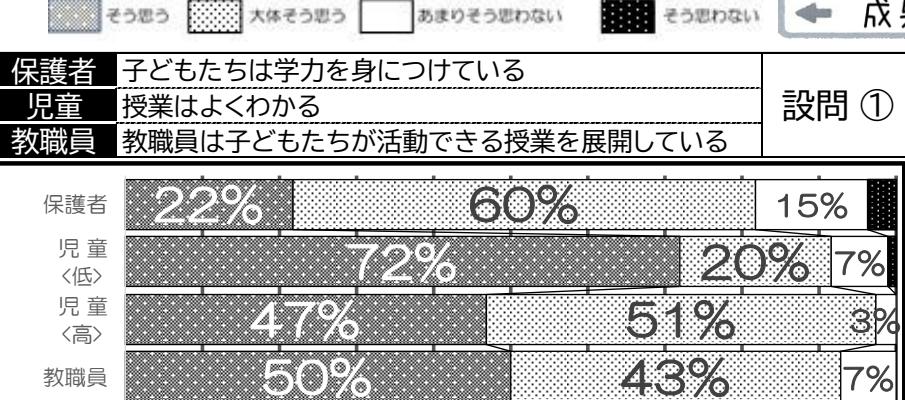
後期学校評価アンケート の結果①

令和7年3月3日
京都市立美豆小学校
校長 前田 恵美



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。お忙しい中、後期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。このアンケートは、子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切にし、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。後期アンケートから見えてきた成果と課題を3回に分けてお知らせします。

学力の向上



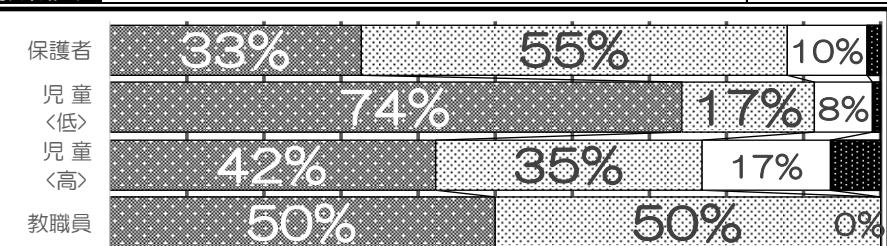
多くの児童が学力を身につけていると感じています。教職員も児童が「できる」「わかる」と実感できる授業を計画し、学力向上に努めています。チーム担任制による学力向上の兆しも見えてきています。これからも学校全体での継続的な授業改善と一人一人の児童に合わせた指導を行い、さらに学力向上を図ります。



美豆

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
保護者	家庭では子どもが家で学習に取り組めるよう声掛けしている			
児童	宿題など進んで学習している			
教職員	教職員は子どもたちが自分でできる課題を与え、家庭学習の定着を図る取組を進めている			

設問⑦



一部の児童は家庭学習(宿題)に対して積極的でないことが分かりました。これからも家庭での学習の大切さを伝えたり一人一人の児童に合わせた指導を行ったりすることで、さらなる家庭学習の定着を図ります。ご家庭の協力も得ながら、子どもたちが自主的に学習に取り組める環境を整えていきます。





美豆だより 特別号

後期学校評価アンケート の結果②

令和7年3月10日
京都市立美豆小学校
校長 前田 恵美



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続き学校評価アンケートの結果についてお知らせさせていただきます。このアンケートは、子ども達の学校生活をよりよいものにすることをめざし、実施しています。子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切にし、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

友達関係

そう思う 大体そう思う あまりそう思わない そう思わない

保護者 学校は良い友達関係が作れるよう学級づくりを進めている

児童 友達に優しくすることができる

教職員 教職員は子どもたちが良い友達関係を作れるよう指導している

美豆

← 成果 →

課題

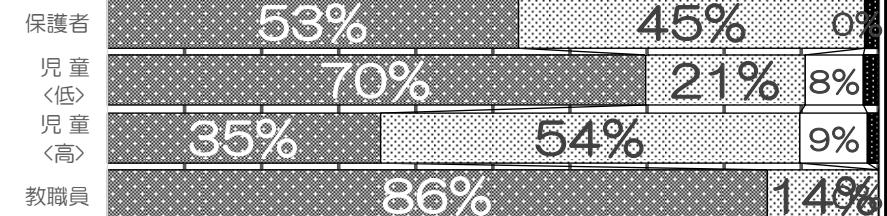
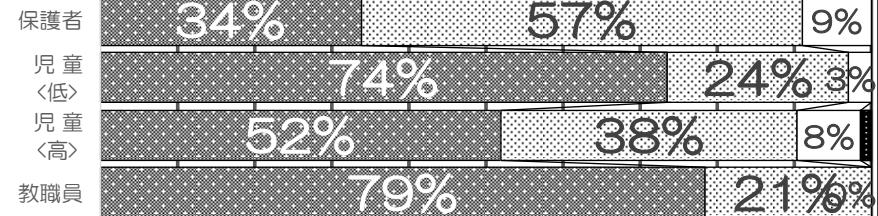
学級・学校のルール

そう思う 大体そう思う あまりそう思わない そう思わない

保護者 家庭では子どもに学校の決まりや社会のルール・マナーを守るように話している

児童 学校や学級のルールを守っている

教職員 教職員は子どもたちに、学校・学級のルールを守って生活できるように指導している



多くの児童が良い友達関係を築けていると感じています。教職員も子どもたちが良い友達関係を作れるよう指導し、学級づくりを進めています。



チーム担任制により友達関係にかかわるコミュニケーション力向上の兆しも見えてきています。

これからもより良い学級づくりを行い、さらなる友達関係の向上を図ります。

ご家庭でもお声掛けいただき、教職員も学校の教育目標「良いと思うことをまっすぐにできる子」の育成を目指し、道徳での学習を基盤として学校・学級のルールを守って生活できるように指導しています。

これからも学校全体でなぜそのルールが必要なのかについて具体的な指導を行い、さらなるルール・マナーの定着を図ります。





美豆だより 特別号

後期学校評価アンケート の結果③

令和7年3月17日
京都市立美豆小学校
校長 前田 恵美



日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。引き続き学校評価アンケートの結果についてお知らせさせていただきます。このアンケートは、子ども達の学校生活をよりよいものにすることをめざし、実施しています。子ども達や保護者、地域の方々の一人一人の声を大切にし、学校・保護者・地域が一体となった取組を進めていくために活用させていただきます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

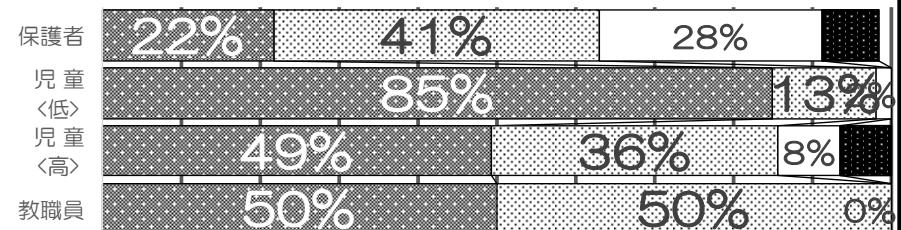
チーム担任制

美豆

将来の夢や希望

そう思う 大体そう思う あまりそう思わない そう思わない

保護者	チーム担任制で、子どもたちの学習効果は上がっている	設問 ⑭
児童	いろんな先生と勉強するのは楽しい	
教職員	チーム担任制は子どもの学力向上に効果がある	



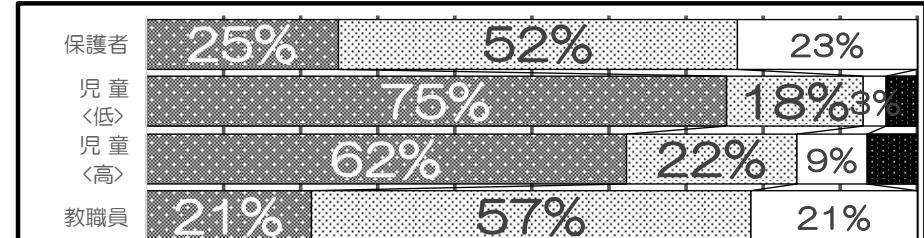
多くの児童がチーム担任制のもとで学力を身につけていると感じています。教職員も児童が「できる」「わかる」と実感できる授業を計画し、学力向上に努めています。

今後も児童の理解度を高め、教職員によるチーム担任制の効果をさらに引き出し、児童の学力向上を目指します。



そう思う 大体そう思う あまりそう思わない そう思わない

保護者	将来の夢や希望をもてるよう子どもと話をしている	設問 ⑬
児童	将来の夢や希望をもっている	
教職員	教職員は将来展望が持てるような支援や取組を進めている	



児童の多くが将来の夢や希望をもっていると感じている一方で、そうでない児童も複数存在します。これからも様々な職業にふれたり、そのお話を聞かせていただいたりする中で夢や希望をもって過ごすことができる児童を育てたいと思います。





多くの児童が進んで本を読んでい
ると感じ、教職員も進んで本を読める
ように取り組んでいます。読書は語彙
力や理解力の向上、想像力の育成に
効果的であり、学力全般の向上や豊
かな心の育成にも影響します。これか
らもさらなる読書習慣の向上を図ります。

